

カルバマゼピン		601000			
		担当部署			
カルバマゼピン		生化			
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダー手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→薬物→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		添付文書において、採血管の分離剤の影響を受けるとの記載があるが、当院採用の採血管においては影響は認められなかった。 血中薬物に対する分離剤の影響検討試験結果			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		トラフ、ピークなどの指示がある場合は、指示通り			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体			
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)			

検査結果・報告					
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			
生物学的基準範囲		設定なし			
臨床判断値		4～12 μ g/mL(有効治療濃度)			
基準値				単位	μ g/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
4	12	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		<p>カルバマゼピンは吸収量の大部分が代謝され、その代謝物エポキシイドは抗てんかん作用を有する。単回投与した場合の最高血中濃度は約 4～24 時間後で、半減期はおおよそ 30～40 時間である。</p> <p>長期間投与している患者の投与中、投与中止後の半減期は 8～15 時間と短くなるが、これらは銘柄および個人間でかなり大きな差が見られる。</p> <p>プロピレングリコール溶液を投与すると速やかに吸収され、約 3 時間後に最高濃度に達する。</p> <p>三菱化学メディエンス 検査項目解説改訂第 4 版 163,2008</p>			